日本によるワクチン関連支援

令和５年4月
外務省

- 日本は、世界全体での新型コロナ収束のため、あらゆる国・地域において、**安全性、有効性、品質が保証されたワクチンへの公平なアクセスの確保が重要**であるとの考えの下、COVAX等の国際的な枠組みと協調しつつ、各国・地域に対するワクチン関連支援を実施。
- COVAXへの財政支援に加え、国内のワクチン生産・使用状況、国際社会からの要請、各国・地域における感染状況やワクチンのニーズ等を踏まえたワクチンの現物供与を進めているほか、**ワクチンを接種現場まで届けるための「ラスト・ワン・マイル支援」も実施。**

１．COVAXファシリティへの財政支援

- 2021年６月、日本は「COVAXワクチン・サミット」を Gavi と共催し、合計約96億ドルの資金確保に貢献。
- 2022年４月、「COVAXワクチン・サミット2022」に岸田総理がビデオメッセージで参加。増資や取組の状況を踏まえつつ、合計最大１５億ドルの追加拠出を行うことを表明。これまでにCOVAXファシリティの「途上国向け枠組み（AMC）」に１３億ドルを拠出済み。

供与式典に出席する
ドゥテルテ・フィリピン大統領
（2021年7月8日）

供与式典に出席する
モメン・バングラデシュ外相
（2021年7月）

２．ワクチンの現物供与

●2021年6月初旬以降、ワクチンの対外供与を実施しており、これまでに合計約4,400万回分の供与を実施。注[1]

（１）直接供与
ベトナム（735万回分）、インドネシア（688万回分）、マレーシア（100万回分）、フィリピン（309万回分）、タイ（204万回分）、ブルネイ（10万回分）、台湾（420万回分）。

（２）COVAXファシリティを通じた供与
カンボジア（132万回分）、ラオス（94万回分）、東ティモール（17万回分）、バングラデシュ（455万回分）、モルディブ（11万回分）、ネパール（161万回分）、スリランカ（146万回分）、太平洋島嶼国注[2]（34万回分）、ニカラグア（50万回分）、イラン（431万回分）、エジプト（70万回分）、シリア（15万回分）、マラウイ（68万回分）、ナイジェリア（86万回分）、カメルーン（7万回分）、タジキスタン（50万回分）、ウズベキスタン（20万回分）、ガーナ（31万回分）、セネガル（30万回分）、ケニア（20万回分）、シエラレオネ（10万回分）。

（注１）数値はいずれも概数。　（注２）ソロモン、フィジー、トンガ、キリバス、サモア

３．ラスト・ワン・マイル支援

●2021年３月初旬以降、ワクチンを接種現場まで届けるためのコールド・チェーン体制の整備や医療関係者の接種能力強化等の支援を実施中。【78カ国・地域、総額約185億円】

このほか、ワクチンの開発及び製造に関して、以下の支援を実施。

- ＪＩＣＡが、アフリカ輸出入銀行への融資を通じて、ワクチン製造ラインを含む医薬品製造、保健医療関連施設の整備等を支援する。
- 国際的なワクチンの開発・製造を担うCEPI（感染症流行対策イノベーション連合）に対して、2017年から2021年に他の感染症に加えて新型コロナ・ワクチンの開発費を含め2.2億ドルを拠出したのに加え、2022年2月、新型コロナの変異株及び将来の感染症への備えとして今後５年間で３億ドルの拠出を新たに行うことを表明。

ワクチン供与の実績（ ４／１現在）

令和５年４月
外務省

１　直接供与

（注）単位は「万回分」。数値はいずれも概数。供与日は我が国からの空輸日。

供与先国・地域	累積供与数	供与日
台湾	４２０	令和3年6月4日～10月27日
ベトナム	７３５	令和3年6月16日～令和4年1月26日
インドネシア	６８８	令和3年7月7日～令和4年1月19日
マレーシア	１００	令和3年7月1日
フィリピン	３０９	令和3年7月8日～10月30日
タイ	２０４	令和3年7月9日～10月15日
ブルネイ	１０	令和3年9月24日

合計：約２，４６６万回分を供与済み

ワクチン供与の実績（ ４／１現在）

令和５年４月
外務省

2　COVAXファシリティを通じた供与

（注）単位は「万回分」。数値はいずれも概数。供与日は我が国からの空輸日。

	供与先国・地域	供与数	供与日
東南アジア	カンボジア	１３２	令和3年7月23日～12月18日
	ラオス	９４	令和3年8月3日～12月21日
	東ティモール	１７	令和3年8月11日
南西アジア	バングラデシュ	４５５	令和3年7月23日～12月20日
	ネパール	１６１	令和3年8月5日～8月21日
	スリランカ	１４６	令和3年7月31日～8月7日
	モルディブ	１１	令和3年8月21日
中央アジア	タジキスタン	５０	令和4年2月19日
	ウズベキスタン	２０	令和4年3月15日
大洋州島嶼国	ソロモン	6	令和3年8月24日
	フィジー	6	令和3年8月20日
	トンガ	5	令和3年8月21日～令和4年2月12日
	キリバス	6	令和3年8月18日
	サモア	１１	令和3年8月17日
中南米	ニカラグア	５０	令和3年12月22日
中東	イラン	４３１	令和3年7月22日～令和4年4月15日
	シリア	１５	令和3年12月24日

ワクチン供与の実績（ ４／１現在）

令和５年４月
外務省

2　COVAXファシリティを通じた供与

（注）単位は「万回分」。数値はいずれも概数。供与日は我が国からの空輸日。

	供与先国・地域	供与数	供与日
アフリカ	エジプト	７０	令和3年12月25～27日
	マラウイ	６８	令和4年2月24日～3月6日
	ナイジェリア	８６	令和４年２月２２日
	カメルーン	7	令和4年3月19日
	ガーナ	３１	令和4年3月20日
	セネガル	３０	令和4年3月26日
	ケニア	２０	令和4年４月５日
	シエラレオネ	１０	令和4年４月29日

合計：約１，９３８万回分を供与済み

ラスト・ワン・マイル支援の実績（　４／１現在）

（注）金額単位は「億円」

	供与先国・地域a	供与金額	約束締結日等	実施機関
東アジア	ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、東ティモール、ベトナム	20.00	令和3年3月9日	UNICEF
南アジア	ブータン、モルディブ、ネパール、パキスタン、スリランカ	15.00	令和3年3月9日	UNICEF
大洋州	クック諸島、フィジー、ミクロネシア、ニウエ、パプアニューギニア、 サモア、ソロモン諸島、トンガ、ツバル、バヌアツ	10.00	令和3年3月9日	UNICEF
アフリカ	アルジェリア、アンゴラ、カメルーン、ジブチ、コンゴ（民）、エジプト、エスワティニ、エチオピア、ガーナ、ギニア、ケニア、リベリア、リビア、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ナイジェリア、セネガル、ソマリア、南スーダン、チュニジア、ウガンダ、ザンビア、ジンバブエ	30.00	令和3年4月27日	UNICEF
中南米	グアテマラ、ハイチ、ジャマイカ、ニカラグア、パラグアイ、ベネズエラ	12.00	令和3年4月27日	UNICEF
アフリカ	セネガル	5.14	令和3年6月21日	JICA
南アジア	インド	10.00	令和3年6月25日	UNICEF
アフリカ	ガーナ	2.17	令和3年6月30日	JICA
アフリカ	マラウイ	4.01	令和3年6月30日	JICA
アフリカ	モザンビーク	4.30	令和3年6月30日	JICA
中東	パレスチナ	8.79	令和3年6月30日	JICA
東アジア	フィリピン	6.87	令和3年7月6日	JICA
東アジア	モンゴル	8.83	令和3年7月8日	JICA
中南米	キューバ	3.26	令和3月10月28日	UNICEF
アフリカ	エジプト	3.92	令和4年2月21日	UNICEF
アフリカ	ボツワナ、ガボン、ガンビア、ギニアビサウ、レソト、ナミビア、ニジェール、南アフリカ、タンザニア、トーゴ	21.60	令和4年2月25日	UNICEF
中南米	ベリーズ、ボリビア、コロンビア、ドミニカ共和国、エクアドル、エルサルバドル、ホンジュラス	10.80	令和4年2月25日	UNICEF
中東	アフガニスタン	7.49	令和４年10月14日	UNICEF

合計：78ヵ国・地域　総額約185億円